



予定より早く川内村に到着した為デイサービス近くにあるファミマで時間調整をしました。このファミマには川内村で作られた野菜、特産品のコーナーがあります。暫くして急に大勢の人々が入って来ました。なんと民進党岡田議員の一行でした。女性議員福島 1区金子恵美議員と目が合ったので話しかけました。復興視察のようです。私達も「横浜の NPO で、デイサービスでこれから音楽療法をする事、3 年前から継続的に支援をしている事」を伝え名刺を交換しました。写真には川内村村長も一緒に写っています。ほんの 10 分間の事で、これも神様の時のなせる業です。ちなみに岡田議員が購入されたのはオリーブオイルでした。



デイサービスの音楽療法は好意をもって歓迎して下さる気持ちが伝わってくる職員の司会から始まりました。デイの利用者の方々も少し緊張している感じでしたが藤木先生の面白い挨拶で笑いが起こります。仮設で会った方々も数人おられました。認知が始まったり身体が以前ほど自由に動けなくなったりしていました。川内小唄が始まると皆楽器を鳴らしながら歌っていて、職員の方々もカメラを持ってあちらこちらと撮影し始めました。踊る方もおられます。他の用事で来られている方々も覗きにやって来ました。やはり故郷の歌は皆敏感に反応します。するといきなり比夫美先生の所に近寄る二人が…若宮前仮設のお二人でした! 「来月じゃないの? 今日?」と矢継ぎ早に質問され、「デイは今日で五社の社は 8 月」と説明し「来月会おうね、行くからね」と別れました。初めてのデイサービスで若宮前の方との再会に心励まされたひと時でした。丘の上チャペルの西小野師、白石姉、仕事を休んで来てくださった二瓶兄、今、丘の上チャペルでは教会をあげて川内村の働きの為に神の導きを祈っています。勿論瀬谷教会も祈られています。川内村デイサービスは村に一つしかないデイサービスで社協もあり保健福祉の場です。裏庭には鳥居と小さな祠が祀られていました。皆様のお祈りに支えられ、ご支援に励まされ、これから新たな川内村への主の働きが進んでいきます。どうぞよろしくお願い致します。



川内村に向かう途中、常磐道での写真です。トラックには「環境省 汚染土壌等運搬車」と記されています。また常磐道を通る時の被ばく線量が SA に貼られてありました。

川内村に向かう途中、常磐道での写真です。トラックには「環境省 汚染土壌等運搬車」と記されています。また常磐道を通る時の被ばく線量が SA に貼られてありました。